

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：(2)計画・設計から管理までの各段階における最適化【1】計画・設計の見直し】

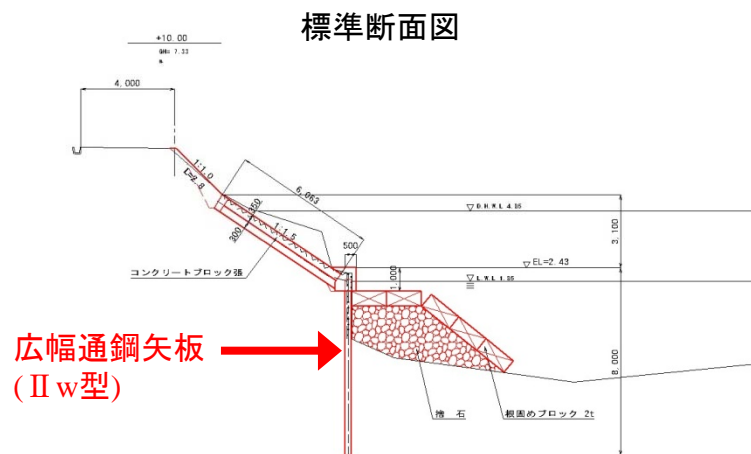
広幅鋼矢板の使用

事業名：19災305号河川災害復旧工事

概要：河川護岸の基礎矢板に広幅鋼矢板を使用し、工期の短縮と工事費の縮減を図った。

効果

- 鋼矢板打設が167枚から111枚に減少したため、工期の短縮が図られた。
- 工事費 約5,000万円(約38%)のコスト縮減が図られた。



当初 普通鋼矢板(II型) 167枚
金額 約 13,000千円



変更 広幅鋼矢板(IIw型) 111枚
金額 約 8,000千円